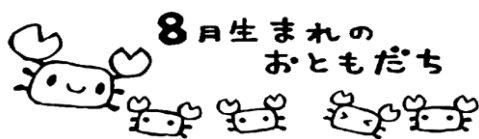
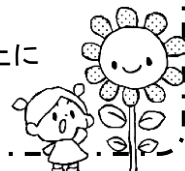




非常に暑い日が続いたと思えば大雨が…、不順な天候が続いた7月でしたね。月が変わりいよいよ8月、これからは暑い日が続き、たくさん水あそびを楽しんでいければと願っています。お休み中の計画を立てている方も多いと思います。でも、何もしなくても…どこかに行かなくても…ほんのちよとした少しの工夫で、素敵な夏になるものです。いつもより、子どもたちに多く目を向けてあげてください。きっと、いつもと違った子どもの姿、そして自分の姿が発見できると思います。また、夏の身体は、おとなも子どもも、かなりの体力を消耗します。だからこそ、いつも以上に「食事・睡眠・休養」が大切になります。健康に留意して、楽しい夏にしてください。

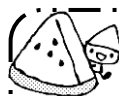


- *せきかわ あいなちゃん 2歳
- *おがさわら ひろかちゃん 3歳
- *さかたに めいちゃん 4歳
- *しまざき まいかちゃん 5歳
- *やすむろ たからちゃん 5歳



保護者会の役員が 決まりました

- ・外山 鮎美さん (ぞう組)
 - ・佐藤 麻未さん (ぱんだ組)
- 宜しくお願ひ致します。



8月の行事

- 1日(木) 英語教室(プリンス英米学園)
- 8日(木) 内科検診
- 19日(月) 避難訓練(火災)
- 21日(水) リトミック教室(カワイ音楽教室)
- 26日(月) 誕生日会
- 29日(木) 英語教室(プリンス英米学園)



子どもの脳の健やかな発達を促すために

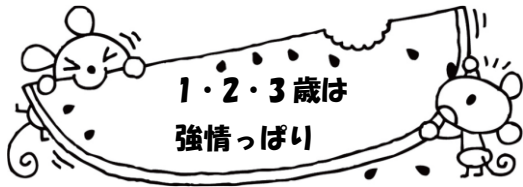
子どもの脳の健やかな発達に、スキンシップが大きな役割を果たしています。保護者の方の中には、日々の仕事や家事の忙しさから、子どもとのスキンシップよりも家事や仕事の方を優先してしまう事もあるかもしれません。しかし、子どもにとって欠かせないのは、親に甘える時間と言われています。親のぬくもりに触れながら、見つめ合い、笑顔を交わすことで安心感や信頼感などが得られます。たとえ短い時間であってもスキンシップをしっかり取るように心がけ子ども達が愛情に満たされるようにしていきましょう。



☆お知らせ・お願い☆

- ・夏は着替える事が多くなります。迷子にならないよう、下着、衣服の名前記入を必ずお願いします。
- ・汗をかいたり水遊びをしたりするので衣服は多目にご用意をお願いします。





1歳を過ぎると始まる「イヤ!」「イヤ!」の連発。その上、2歳ごろから自分の思い通りにならないと泣きわめき、「んもう、いいかげんにして!!」と言いたいママは多いはず。……これってどうすればいいんでしょう?

🍀 子どもが納得しやすい言葉の例

1歳半から3歳ごろの子どもは、「〇〇しなさい!」という命令口調が大の苦手。子どもの思いを大切にしながら自分の思いも伝えましょう。

<p>気持ちに共感する 〇〇したかったのね。</p>	<p>思いを伝える お母さんは〇〇がしたいの。</p>	<p>物の気持ちを伝える クマさんは〇〇だって。</p>	<p>選ばせる 〇と〇とどっちにする?</p>	<p>尊重する 〇〇をお願いね。</p>
<p>理由を伝える 〇〇だから〇〇しようね。</p>	<p>見通しをもたせる 〇〇したら〇〇しようね。</p>	<p>感情を伝える スカートさん、まっ黒けで気持ち悪いって。きれいにしておげよう。</p>	<p>励ます いっぱい歩くと、お父さんみたいに足が大きく強くなるよ。</p>	

🍀 大泣き・ひっくり返りが始まったら……

もうしかたない……しばらく泣かせて、ころ合いを見計らって「もう、おしまい」とか「さあいこうか」と気持ちの立て直しを図るしかないでしょう……。ふー。母は強くなるはずです。

どんな子だって1歳~3歳ごろは強情っぱりであたりまえ。歩く前にはハイハイや尻もちをするように、強情、イヤイヤは子どもが自分をつくるためにどうしても通らなくてはならない道なのです。やがて、言葉での表現力、見通しをもつ力、状況の理解力などが育ってくると、強情っぱりは自然に消滅していきます。

